



2学期を終えるにあたり

校長 藤 井 将 弘

夏・秋・冬と3つの季節を駆け巡り、何かと盛りだくさんの日々を過ごしてきた2学期81日間が終わりました。夏休みが明けてから、作品発表会を皮切りに、3名の大学生と1週間に渡って学習や遊びをともにしたへき地体験実習、糠内神社「子ども獅子舞」の奉納を披露、防犯教室での不審者対応訓練、授業公開に大勢の先生が来校した幕別町複式教育研究大会、春から育ててきたサツマイモを調理した収穫祭、力を出し切った学園マラソン記録会、お客様を楽しませて自分たちもノリに乗って発表した学習発表会、地域の皆さんに糠内っ子の姿をお見せした公民館まつりなど、目まぐるしく時間が過ぎていきました。

小学校にとって2学期は、このように多くの行事等が実施されてきた学期でもあります。異なる見方をすると、学年の半分を経過する学期で、次の学年を意識する考えがでてきたり、活動が増えたりする大切な時期になります。特に5年生は、まもなく最高学年として糠内小学校の先頭に立つべき行動が増えてきました。4年生は、高学年の仲間入りを控えて自分より下の学年に気を配るようになりました。3年生は、自分の思いや考えを現実的に捉えて行動に移せるようになりました。2年生は、3年生の学習に備えて漢字やかけ算などを完璧にこなせるようになりました。不安な思いを抱えて入学してきた1年生は、すっかりと小学校生活に慣れて思う存分に行動するようになりました。そして、6年生は、今までの学校生活で得られた達成感や自信をもとに、中学校生活に向けて着実に努力するようになりました。どの学年の子どもたちも新しいことに挑戦しながら、盛りだくさんの2学期を乗り越え、一段とたくましさを増しました。このあとの成長も楽しみにしているところです。

ご家庭でも、2学期の生活を振り返り、成長したお子さんの姿を見つけ、努力の成果を認め・ほめ・励ましてほしいと思います。学校としても3学期は、お子さんが新しい学年に向けて新しい自分を見つけられる時間になるよう進めていきます。今後も、学校とご家庭が連携を密にしながら、お子さんの挑戦・成長を支えていきますので、協力・協働をよろしくお願いいたします。

2学期を終えるにあたり、保護者の皆様のご理解・ご協力に感謝申し上げます。よいお年をお迎えください。また、新年もどうぞよろしくお願いいたします。

さつまいもと藍について～グリーンタイム発表会

本校では、地域で栽培している農作物に対して課題を立て、探究的に学習を進めることで、社会に参画する態度を育てることを目的に、グリーンタイムの学習を行っています。今年は、十勝地方で作っている作物について調べ、その中からさつまいもを育てることに決め、栽培したり、調理して食べたりしました。この他にも今年は藍のたたき染めにも挑戦しました。12月19日（金）の発表会では、グリーンタイムでの活動をまとめたものを班ごとに発表しました。

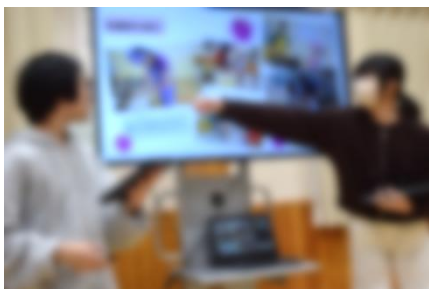
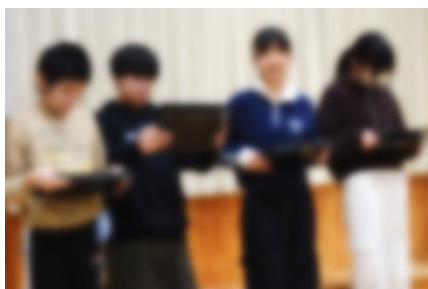
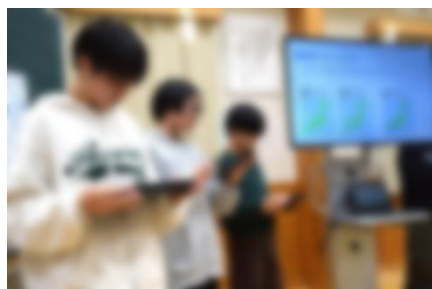
低学年は、自分たちで収穫したさつまいもを絵に描き、ことばを添えた絵手紙を発表。中学年は、観察したことや調べたことをまとめ、クイズ形式で出題。高学年は、レシピ決定から収穫祭までの様子を発表しました。また、高学年は藍について調べ、藍の正体、歴史、染め方、藍染体験について発表しました。限られた時間の中でも工夫して発表する姿に、成長を感じました。

低学年：努さん・やえさん・日咲さん

1班：稔典さん・春乃さん・真莉さん・理さん・承助さん

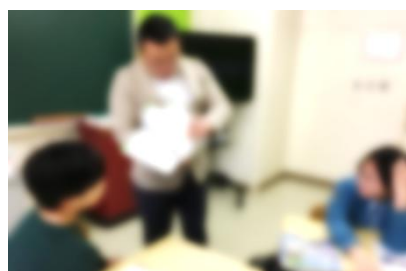
2班：柚月さん・崇さん・凱斗さん・嗣実さん・真琴さん・天音さん・香里奈さん

発表会当日は、糠内中学校全校生徒、糠内小学校の保護者の皆様にもご来校いただき、これまでの学習の成果をお見せすることができました。明倫小学校の児童の皆さんには、グリーンタイムの様子を撮影したものを視聴していただいております。グリーンタイムの学習活動へのご協力、そしてご参観ありがとうございました。



第2回中学校登校

11月26日（水）～28日（金）の3日間、6年生児童が中学校登校として中学校での授業に参加しました。中学校登校も2回目ということで、児童の感想にも、中学校生活への期待が表れていました。中学校での学習のためにも、小学校での学習をしっかりと行う必要性も感じたようです。



糠内・駒畠合同公民館まつり

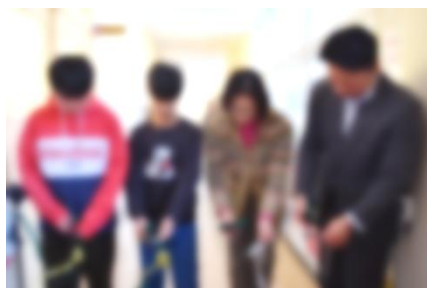
12月7日（日）、糠内・駒畠合同公民館まつりに糠内小全校児童も参加しました。今年は、学習発表会で発表した楽器演奏と合唱を披露しました。控室でも練習を重ね、落ち着いて発表する姿がとても良かったです。地域行事への参加も子どもたちのよい経験となっています。



図書室オープニングセレモニー

12月17日（水）中休み、児童会会長・学習委員会委員長・保護者代表・校長先生のテーブルカットにより、整備された図書室がオープンしました。児童は、素敵になった図書室に入り、これまでとの雰囲気の違いを感じていました。その後、おみくじのラッキーポイントの本を探して読んだり、占いの話で楽しんだりして、中休みが終わってからも本を手にして読んでいる児童もいました。見やすく配架・面出しされたことで、今まで、気付かれなかった本たちにも活躍の場面が増えました。児童は「読みやすくなった。」「来たくなる図書室になった。」と話していました。

10月下旬より、のべ35名の方に図書室の整備をしていただき、児童が来たくなる素敵な空間になりました。ご協力いただいた保護者のみなさん、本当にありがとうございました。冬休み中も、平日午前中に図書室を開放いたしますので、ぜひご活用ください。



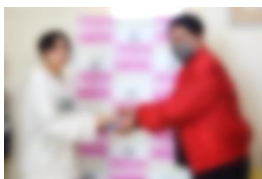
スケートリンク基盤作り

大雪、暴風による臨時休校の翌日、12月16日（火）午前9時にPTA三役が集まり、リンク造成が始まりました。グラウンドの雪が深いため、高畠さんにホイールローダーを動かしていただき雪をよけ、圧雪等の作業を経て、夜20時頃からリンクの基盤作りのための水まき作業が始まりました。連日、各ご家庭のお父さん方に夜遅くまでの作業に参加していただき、令和7年度のスケートリンクが完成間近となっております。皆様のご協力のおかげです。本当にありがとうございます。今後のリンク完成や維持散水の連絡は、マチコミでお知らせいたします。



赤い羽根共同募金

12月22日(月)、幕別町社会福祉協議会の担当の方にご来校いただき、募金の用途について説明していただきました。その後、児童4名が赤い羽根共同募金の贈呈を行いました。募金は様々な福祉活動に活用されます。ご協力ありがとうございました。



糠小っ子の活躍

幕別町「児童生徒健全育成標語」
○小学生の部 いじめ防止に関すること

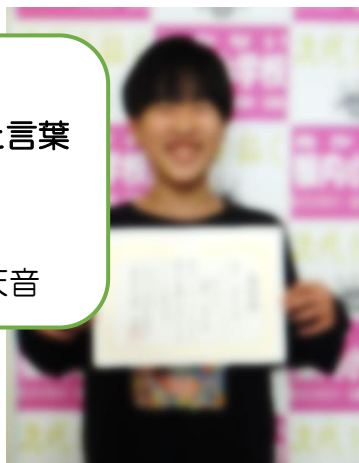
佳作

「なんとなくいった言葉
大丈夫？

相手の顔を見て」

6年 佐藤 天音

高学年7名が
応募しました。



1月の行事予定

12日(月) 成人の日

13日(火) 職員会議 安全点検日

14日(水) 3学期始業式
児童実態交流会

15日(木) 糠内学園一斉部会
13:55下校

19日(月) まくべつ教育の日
給食試食会

20日(火) あっちこっち紙芝居

21日(水) 諸鈍小中オンライン交流
定時退勤日

※ 鹿児島県奄美地域に位置する、瀬戸内町立諸鈍小中学校と糠内学園3校がオンラインにて交流します。本校からは5・6年生が参加します。

23日(金) スワディ号

28日(水) 児童会 スケート記録会

29日(木) 学園学校運営協議会

30日(金) スケート記録会予備日

※冬季休業 12月25日(木)～
1月13日(火)

※冬休み作品発表会は開催しません。

※12月29日(月)～1月3日(土)は学校閉庁期間となっております。この期間に学校へ緊急連絡の必要がある場合、下記へ連絡をお願いいたします。

幕別町役場

電話 54-2111

冬季休業中の相談窓口

主な相談窓口(北海道)① 小学生・小学部生用(令和7年4月)

名称	所管等	電話番号	受付	概要
子ども相談支援センター (24時間SOSダイヤル) (メール相談)	北海道教育委員会 (文部科学省)	0120-3882-56 (0120-0-78310)	毎日24時間対応	いじめ、不登校、友人関係、親子関係、性的マイノリティ、性暴力の被害、家庭の事情で自分の時間がとれない、ヤングケアラーに関する事など、様々な悩みを相談できます。
児童相談所虐待対応ダイヤル (こども家庭庁)	北海道庁保健福祉部 (庁生活部)	189 (いちはやく)	毎日24時間対応	虐待の疑いがあるなど、虐待に関する悩みを児童相談所に通告・相談できます。
親子のための相談LINE	北海道庁保健福祉部 (こども家庭庁)		平日9:00～17:00	いじめ、不登校、ヤングケアラー、虐待など様々な家族・家庭の相談ができます。
北海道いのちの電話	社会福祉法人 北海道いのちの電話	011-231-4343	毎日24時間対応	様々な悩みを相談できます。
こどもの人権110番	法務省	0120-007-110	平日8:30～17:15	いじめ、体罰等について、法務局職員・人権擁護委員に相談できます。
チャイルドライン	認定NPO法人 チャイルドライン ほっかいどう	0120-99-7777	毎日15:00～21:00 (12/29～1/3除く)	18歳までの子どもが電話・チャットで様々な悩みについて相談できます。

主な相談窓口(北海道)② 小学生・小学部生用

名称	所管等	電話番号	受付	概要
少年サポートセンター 「少年相談110番」	北海道警	0120-677-110	平日8:45～17:30	いじめ、犯罪等の被害に悩む子どもやその家族が緊急に相談できます。
こころの電話相談	北海道立精神保健福祉センター	0570-064-556	平日9:00～21:00 土日祝10:00～16:00	様々な悩みを相談できます。
北海道こころの健康SNS 相談窓口	北海道保健福祉部		平日、土曜日、祝日 18:00～22:00 日曜日 18:00～翌6:00	日常生活や学校生活に関する悩みを相談できます。
性暴力被害者支援センター 北海道 (SACRACH さくらこ)	北海道、札幌市	050-3786-0799 または #8891 sacrach20191101@laaf.ocn.ne.jp	平日10:00～20:00 (土日祝、12/29～1/3除く)	子どもや大人の被害者について相談できます。
北海道ヤングケアラー相談 サポートセンター	北海道保健福祉部	0120-516-086(電話) hokkaido.young.carer2022@gmail.com 080-9612-1247(SMS専用) facebook.com/hokkaido.young.support (Facebook) @youngcarer2022(X 旧:Twitter)	平日10:00～20:00 (土日祝、12/29～1/3除く)	ヤングケアラーに関する相談ができます。 相談時間 平日 8:45～17:30

文書でも配付しております。